



## 青森県感染症発生情報 (2020年第36週)

### I 第36週の発生動向 (2020/8/31~9/6)

1. 警報・注意報は発令されていません。

### II 第36週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方+青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減 数
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ															0
小児科	RSウイルス感染症															0
	咽頭結膜熱	1	0.13	2	0.22	1	0.10	1	0.20					5	0.12	1
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	0.13	3	0.33	9	0.90	3	0.60					16	0.38	11
	感染性胃腸炎	19	2.38	1	0.11	26	2.60	10	2.00	13	2.17	5	1.25	74	1.76	1
	水痘			1	0.11	2	0.20	1	0.20	1	0.17			5	0.12	5
	手足口病			1	0.11					7	1.17			8	0.19	5
	伝染性紅斑					1	0.10							1	0.02	1
	突発性発しん	7	0.88	2	0.22	4	0.40	1	0.20	2	0.33			16	0.38	2
	ヘルパンギーナ	1	0.13							2	0.33			3	0.07	2
流行性耳下腺炎	1	0.13											1	0.02	1	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎	1	0.50											1	0.09	0
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎															0
	無菌性髄膜炎															0

は警報、は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

## 感染症の窓



### つつが虫病 (四類感染症) 第3回

2020年第36週現在、青森県では全国で2番目に多い17人のつつが虫病患者が報告されていますが、例年、青森県では春~初夏、秋~初冬に発生のピークがみられており、今後、秋~初冬に向けて、患者数がさらに増加することが見込まれます(図)。

つつが虫病は、病原体(つつが虫病リケッチア)を保有するツツガムシ(ダニの一種)の幼虫(体長約0.3ミリ)に刺されて感染する病気です。

症状は、ツツガムシに刺されてから5~14日の潜伏期の後に、**発熱**、全身倦怠感、頭痛、リンパ節腫脹などの症状と**発しん**がみられます。特に、**発熱**、**刺し口**、**発しん**は主要3徴候とよばれ、およそ90%以上の患者にみられます。

抗菌薬による確実な治療法がありますが、治療が遅れて重症になると、肺炎や脳炎症状を呈したり、播種性血管内凝固症候群(DIC)を起こすことがあり、致死率が高くなります。山林、草地、川原などに立ち入った以後1~2週間経って、風邪様の発熱や発しん、リンパ節腫脹などの症状が現れた場合には、**速やかに**医師の診断を受けましょう。

予防には、ダニの吸着を防ぐことが最も重要です。山林、草むら等に立ち入る際には、肌の露出を避ける服装を心掛け、帰宅後は入浴して体をよく洗い、刺し口がないか確認しましょう。

○詳しい情報はこちらをご覧ください。

☞ [つつが虫病・重症熱性血小板減少症候群に注意しましょう!](#) (青森県 HP)

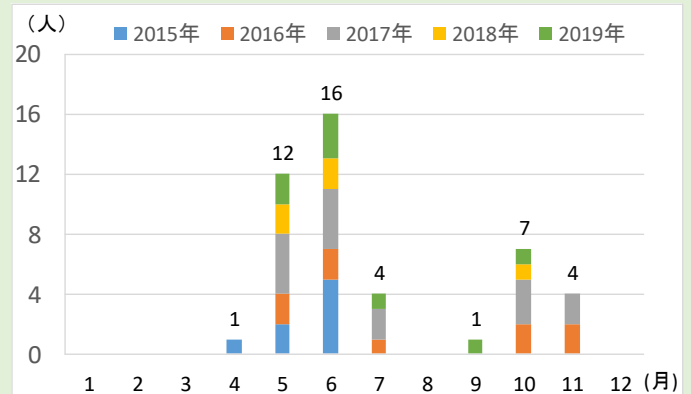


図: 青森県のつつが虫病患者過去5年間(2015-2019年)の月別累積報告数



### Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類感染症）：青森市2人、弘前1人 (2020年計：139人)
- ・腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）：三戸地方1人、上十三1人 (2020年計：23人)

### Ⅳ 病原体検出情報 ※（ ）内は、検査材料及び検体採取日です。

E型肝炎患者（血清、8/11）・・・E型肝炎ウイルス3型：青森市1人

### Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2020年第33週～第36週）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
33	つつが虫病1人	レジオネラ症1人		レジオネラ症1人	腸管出血性大腸菌 感染症3人 レジオネラ症1人	
34	E型肝炎1人 カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症2人	アメーバ赤痢1人 クロイツフェルト・ヤ コブ病1人	腸管出血性大腸菌 感染症2人			
35		梅毒1人	腸管出血性大腸菌 感染症1人			カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症3人
36			腸管出血性大腸菌 感染症1人		腸管出血性大腸菌 感染症1人	

・第34週に八戸市保健所管内でバンコマイシン耐性腸球菌感染症1人の取り下げがありましたので、削除しまし  
た。

### Ⅵ 結核(二類感染症) (2020年第33週～第36週) (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
33		1	2		1	
34			2	1		
35	1	4		1	1	
36	2	1				

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2020年第1週～第35週までの累計）

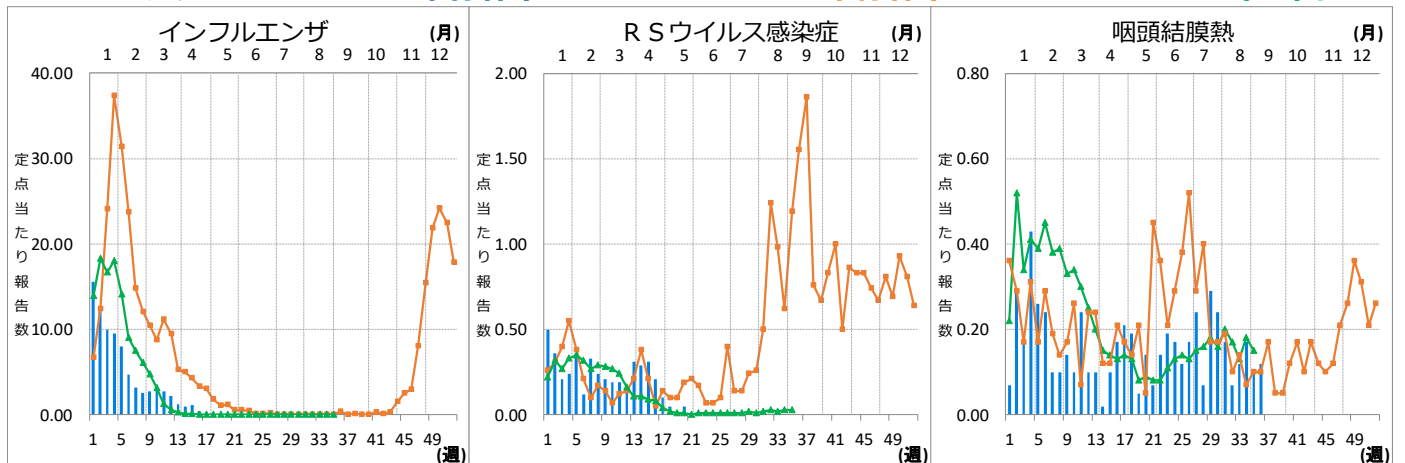
分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病
累積報告数	11398	1	57	1667	19	7	298	96	11	5
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	狂犬病	コクシジオイデス症	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎
累積報告数	10	1	3	1	47	3	110	41	194	2
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺
累積報告数	1	4	18	19	1302	3	401	168	1151	26
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）
累積報告数	377	5	98	532	681	17	191	12	1161	242
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	先天性風しん症候群	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症	
累積報告数	1	3751	97	65	89	2664	89	12	9	

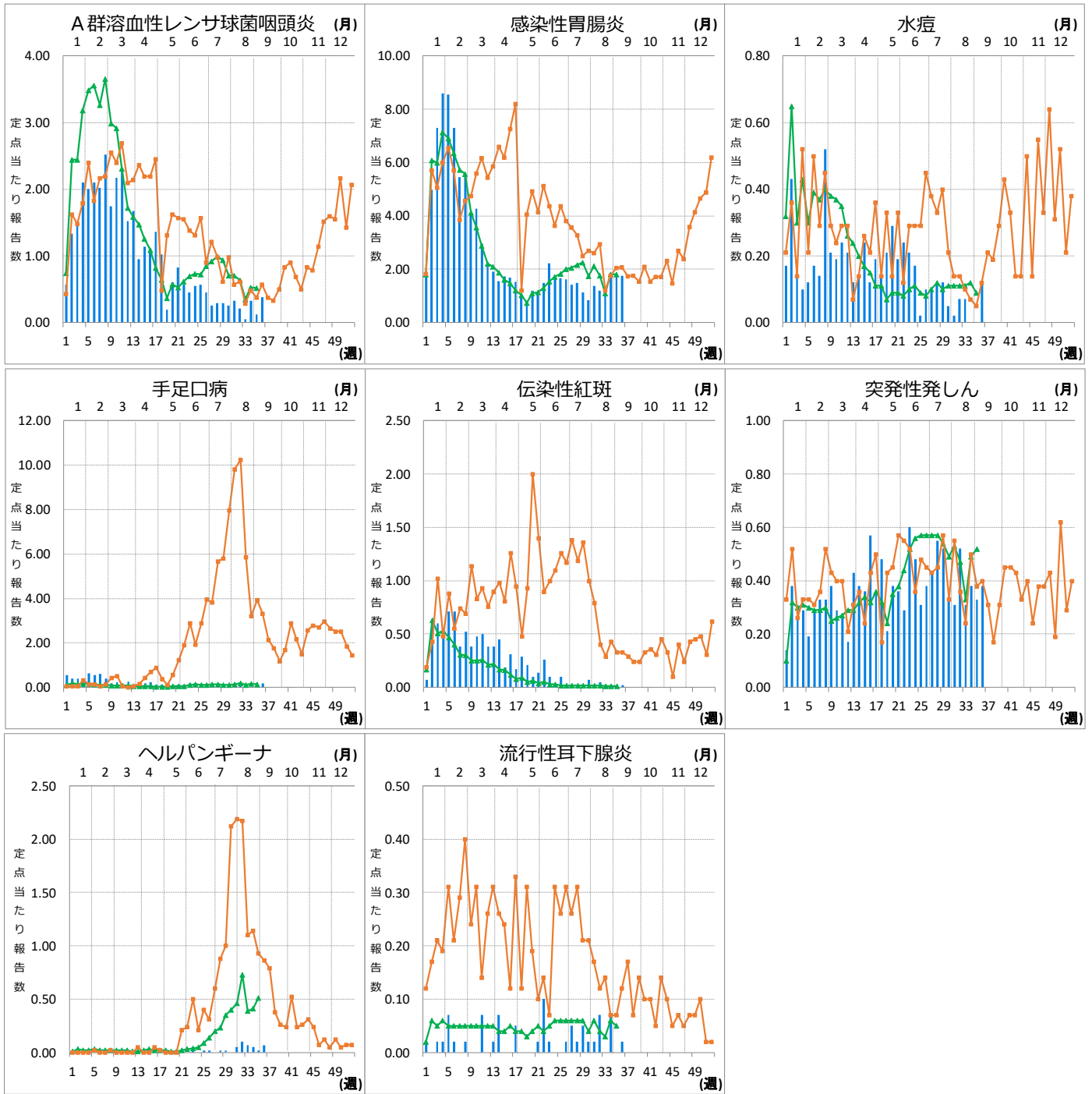
青森県（2020年第1週～第36週までの累計）

分類	二類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺
累積報告数	139	3	23	1	1	17	13	1	28	1
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳
累積報告数	4	1	3	1	1	8	2	9	1	15

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2020年第36週、ただし全国は前週）

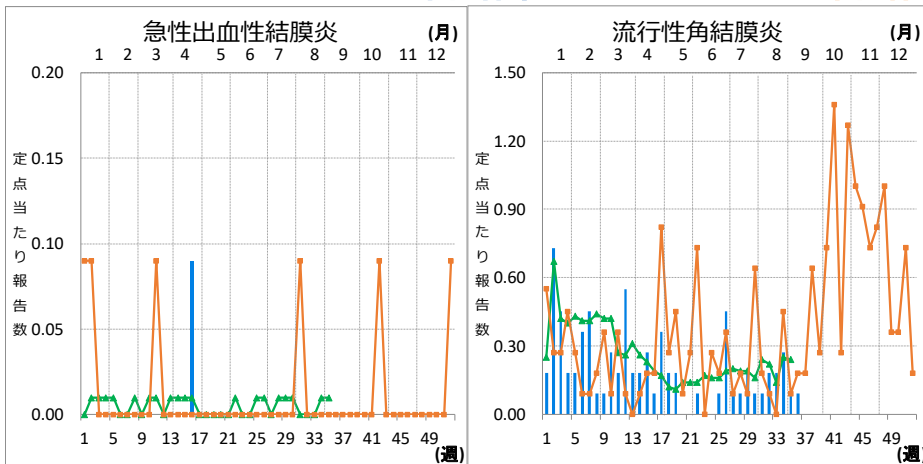
グラフの説明 は2020年青森県、 は2019年青森県、 は2020年全国





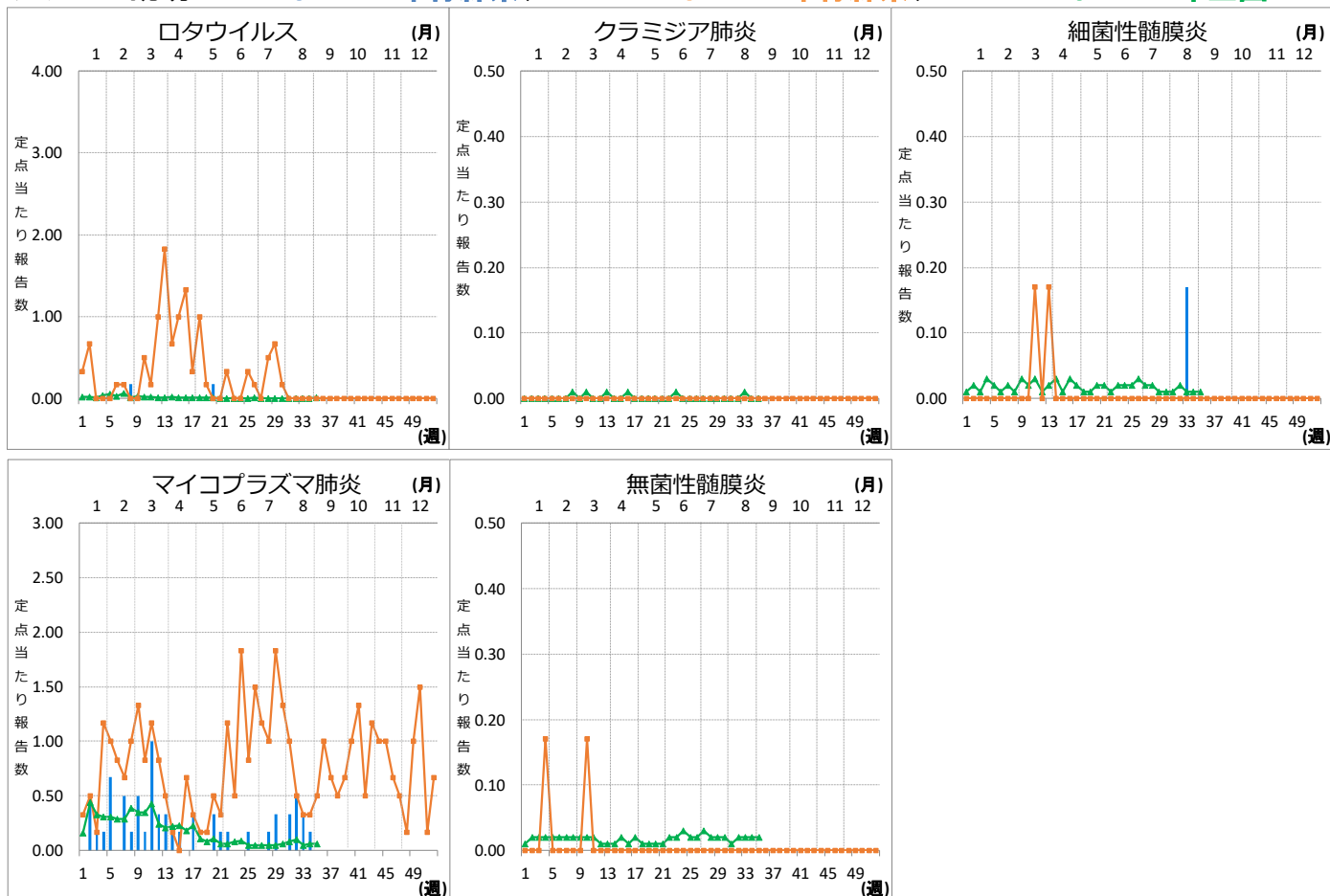
**Ⅹ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2020年第36週、ただし全国は前週)**

**グラフの説明** —は2020年青森県、■—■は2019年青森県、▲—▲は2020年全国



## X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2020年第36週、ただし全国は前週）

グラフの説明 は2020年青森県、 は2019年青森県、 は2020年全国



## XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2020年第36週

報告はありませんでした。

2020年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-13週	14-17週	18-22週	23-26週	27~30週	31~35週	36週	
介護・老人福祉関係施設	件数	2	2	1	1	0	0	0	0	0	6
	発症者数	40	22	17	22	0	0	0	0	0	101
児童・婦人関係施設等	件数	3	5	1	1	1	1	0	0	0	12
	発症者数	61	95	17	12	19	14	0	0	0	218
障害関係施設	件数	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	発症者数	20	0	27	0	0	0	0	0	0	47
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	6	7	3	2	1	1	0	0	0	20
	発症者数	121	117	61	34	19	14	0	0	0	366